

6月から

昨年到现在も 増税が市民をおそう

市民税（個人分）の増加要因

税源移譲による影響	3億9211万円
定率減税廃止による影響	1億4381万円
所得増による影響	3411万円
その他	3103万円
計	6億106万円

小金井市のゴミ受け入れ問題

羽村市議会第1回定例会の最終日の3月19日（月）小金井市のゴミ受け入れ問題に関して、
住民合意のない小金井市のごみ受け入れに反対する決議
小金井市の今後のごみ処理計画に対する意見書
の2件の議員提出議案が審議されます。

日本共産党の提案

私立幼稚園保護者負担の軽減 (子ども一人月2500円増額)	2541万円
小中学生医療費無料化	2939万円
中学校修学旅行補助の増額 (一人2万円を3万3千円に増額)	499万円
中学校学習サポーター増員	252万円
高校入学奨学金の増額 (12万円に倍増、対象50人)	420万円
若い人の基本健康診査 (16歳～39歳も対象にする)	1324万円
高齢者緊急生活支援手当 (75歳以上 一人1万円支給)	3593万円
地域集会所管理人派遣 (市で管理人を派遣、使いやすく)	1843万円
難病患者福祉手当増額	1161万円
障害者福祉の充実	1500万円
他	



平成19年度羽村市予算は、個人市民税で約6億円の増収が見込まれます。実際に市民への増税は6月からとなります。昨年はサラリーマンや特に高齢者の増税で大多数の市民は悲鳴をあげていますが、今年も市民増税が襲います。ところが、羽村市は市民の痛みにはまったく知らん顔で、羽村駅西口区画整理事業に税金を約2億円つぎこみ、借金を2億7千万円もして強行しようとしています。

日本共産党羽村市議団は、住民の反対が多い西口区画整理を見直し、税金は市民のくらし、福祉、健康、子育てに回すべきと主張しています。

日本共産党は提案します

増税分は西口開発でなく 子育て、くらし・福祉・健康に

上の財源約1億6000万円は
羽村駅西口区画整理事業の減額と
羽村市が保有する積立金 約55億円
の一部をとりくずしてあてます。



羽村民報

日本共産党羽村市議団のホームページ
http://www.jcphamura.org
事務所 電話 579-2132 FAX579-2106

2007年3月18日 841
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷